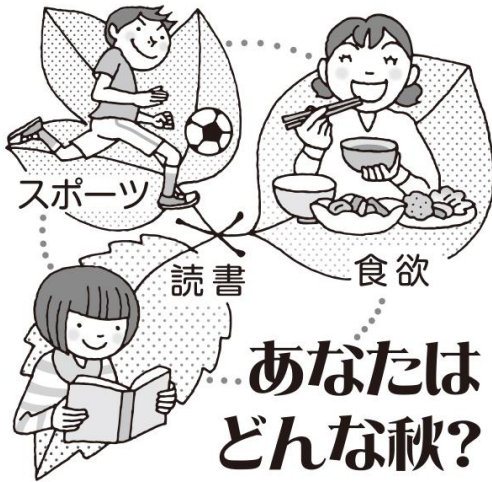


ほけんだより

10月

令和3年10月4日
小松島支援学校

(おうちのひとと一緒に読んでね)



あなたは
どんな秋?

何の秋を楽しめますか?

あさばん はださむ ひ おお
朝晩は肌寒い日が多くなってきました。秋
はいろいろなことを楽しむのに最適な時期
です。体調を整えて、いろいろなことを
体験してみましょう。なにか新しいことを
はじめてみるのもいいですね。

10月のほけんもくひょう

- 目を大切にしよう。



10月10日

目の愛護デー

涙がでるのは、なんのため??

目に酸素や栄養を届ける

目の角膜には血管がないため、かわりに涙が酸素や栄養を届けます。



感染を防ぐ

目に入った異物は涙で洗い流されます。また、涙には細菌の感染を防ぐ殺菌作用もあります。



目の乾燥を防ぐ

目の表面をうるおして、刺激から目をまもっています。



目の表面の傷を治す

涙には目の表面の傷を治す成分が含まれています。



目の表面を滑らかにする

目の表面が涙で滑らかになると、光が正しく屈折して、ものを鮮明に見ることができます。



スクールカウンセラーの来校について

10月以降もスクールカウンセラーさんが来校します。年内の予定は10月14日(木)、11月22日(月)、12月15日(水)の3回です。(年明けは2回の来校を予定しています。)松陵校には11月24日(水)に来校されます。松陵校で相談もできますので、松陵校の日程の方が都合が良い方は御相談ください。

新型コロナウイルスに関する情報

先日ほけんだより臨時号で御紹介しました本校管理校医川村和久先生の執筆内容について、全文をダウンロードできるQRコードの掲載について御了解いただきましたのでここに掲載いたします。

さらに追加の情報として、新型コロナウイルスワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔についての情報もいただきましたので、以下に掲載いたします。

【川村和久先生執筆】コロナウイルス感染症コロナウイルスワクチンFAQ



左QRからは全文の原稿がダウンロード可。



右QRからはブログ「こどもクリニック四方山話」が読めます。色々情報が載ってます。

【以下は上記全文に追加された内容です。】

Q29：新型コロナウイルス感染症だけでなく、今後インフルエンザの流行が重なることが心配です。両方のワクチン接種を考えていますが、同時に接種することは可能でしょうか。

A29： 昨年はインフルエンザが全く流行しませんでした。今年の流行に関してはさまざまな考えがあります。インフルエンザの予防のためワクチン接種を受けることは重要と考えています。

従来のワクチンに関しては同時接種で可能で、接種間隔については注射生ワクチン同士を接種する場合は27日以上あける制限はありますが他の組み合わせでは撤廃されました。注射生ワクチン同士以外では、接種翌日に別のワクチンを接種することが可能です。**コロナワクチンとそれ以外のワクチンは、同時に接種できません。コロナワクチンとその他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。**例を示しますが、9月1日に新型コロナワクチンを接種した場合、他のワクチンを接種できるのは、9月15日(2週間後の同じ曜日の日)以降になります。9月1日に1回目接種の場合、別のワクチンを9月15日に接種してしまうとその後は29日以降でないとコロナワクチンの接種はできません。ファイザー社コロナワクチンの接種間隔の3週間を超えてしまいます。**2種類以上のワクチン接種を考えている場合は、接種医療機関に相談してスケジュールを立ててもらいましょう。**

本校の発熱時の対応について

本校では宮城県教育委員会の指導に従い、発熱した場合の対応として、解熱後3日間の家庭での休養の御協力をお願いしています。ただし、病院を受診し医師から登校が問題ないと確認された場合にはこの限りではありませんので、通院の結果を担任へ御連絡ください。

なお、発熱時に病院を受診する場合は、事前に病院に電話連絡し、その指示に従ってください。